



8/29・30

初の「ガス博士」が誕生！

もばら検定「ガス博士」第2回検定試験

もばら検定「ガス博士」実行委員会主催によるご当地検定が総合市民センターにて行われました。今回の試験では子どもガス博士が3人、修士号が10人、博士号が3人誕生。

初めてのガス博士となった3人は、「天然ガスを活用したまちづくりを提案したい（関谷智一さん）」「天然ガスを授業に組み入れたい（土橋力也さん）」「天然ガスを通じ子どもたちの郷土愛を育みたい（中村和嗣さん）」と抱負を話してくれました。



▲左から中村さん（小学校教諭）、関谷さん（システムエンジニア）、土橋さん（小学校教諭）



▲多くの作品が紹介され目が離せません

小中学校はもう一つの美術館

9/2

令和2年度市民カレッジ【前期】

市立美術館・郷土資料館の美術学芸員 舩田隆満氏を講師に迎え、市内小中学校所蔵の美術品についての講座が市役所市民室で開催されました。

各学校に所蔵されている美術品は約150点にも上り、学校の歴史を物語る作品や作者の母校に寄贈された作品などが多い傾向にあるとのこと。

郷土ゆかりの作者の経歴や作品などの紹介に、参加者は興味深そうにスライドを見ていました。

9/19~27

映画の世界を体感！

映画「青くて痛くて脆い」展

千葉もばらロケーションサービスでは、市内でも撮影が行われた映画「青くて痛くて脆い」の公開に合わせ、茂原ショッピングプラザ・アスモで展示会を開催しました。

会場内には実際に劇中で登場した撮影小道具や写真パネル、出演者のサインなどが展示され、千葉もばらロケーションサービスの部会「もばロケ☆ネグらい隊」のメンバーが映画撮影中のエピソードを紹介。

開催期間を延長するなど作品の注目度の高さが伺えた展示会となりました。



▲ボードいっぱいには市内ロケの様子が



▲期間中は関東近郊も含め約2,500人が訪れました



▲本の魅力を紹介するイベント「ビブリオバトル」も開催